

第 11 期 決算公告

2020 年 5 月 29 日

東京都品川区西五反田二丁目 11 番 17 号
株式会社よりそう
代表取締役 芦沢 雅治

貸借対照表

[2020 年 2 月 29 日現在]

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流 動 資 産	1,532,468	流 動 負 債	346,854
現金及び預金	1,339,574	買掛金	63,888
売掛金	83,928	一年内返済予定長期借入金	27,055
その他	113,359	リース債務	105
貸倒引当金	△4,393	未払金	152,126
固 定 資 産	75,151	未払費用	62,383
有 形 固 定 資 産	32,910	未払法人税等	3,571
建物	25,501	前受金	26,925
工具、器具及び備品	7,311	その他	10,798
リース資産	98	固 定 負 債	171,523
無 形 固 定 資 産	11,150	長期借入金	158,896
ソフトウェア	11,150	資産除去債務	9,786
投資その他の資産	31,090	その他	2,840
出資金	40	負 債 合 計	518,377
敷金	31,050	(純資産の部)	
破産更生債権等	3,178	株 主 資 本	1,088,562
貸倒引当金	△3,178	資本金	100,000
		資本剰余金	2,895,674
		資本準備金	1,569,025
		その他資本剰余金	1,326,648
		利益剰余金	△1,907,112
		その他利益剰余金	△1,907,112
		繰越利益剰余金	△1,907,112
		(うち当期純損失)	(△753,311)
		新株予約権	680
		純 資 産 合 計	1,089,242
資 産 合 計	1,607,620	負 債 ・ 純 資 産 合 計	1,607,620

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産（リース資産を除く）

定率法を採用しております。

ただし、平成 28 年 4 月 1 日以降取得した建物附属設備については定額法によっております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

また、定期賃貸借契約による建物上の建物附属設備につきましては、定期賃貸借期間を耐用年数とした定率法によって償却しております。

建 物 15 年～18 年

工具、器具及び備品 2 年～10 年

② 無形固定資産

定額法を採用しております。

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5 年）に基づいております。

③ リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

(2) 引当金の計上基準

貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。